

自治体初！

ウクライナ避難民に寄り添った切れ目ない支援が評価され、 区が出入国在留管理庁から表彰されました！

区は本日（令和5年5月31日）、出入国在留管理庁東京出入国在留管理局から、「出入国在留管理庁共生社会推進賞詞規程」に基づき表彰されました。

区がウクライナ避難民支援の専任組織を設置し、避難民の不安に寄り添い、全庁的な体制で切れ目のない支援に取り組んだことが評価され、この度の表彰に至りました。

本規程に基づき自治体として表彰されたのは、港区が初めてです。



▲ 左から 東京出入国在留管理局 宮尾 芳彰 局長
港区ウクライナ避難民支援担当 木下 典子 課長

区では、令和4年4月にウクライナ避難民支援担当を設置し、区内の大使館等とも連携しながら、支援物資一時保管場所の提供、避難民相談窓口の設置や地域住民との交流機会の提供など、様々な支援に取り組んできました。

引き続き、ウクライナ避難民の方々の声を聴きながら、港区で安全・安心に暮らしていけるよう、支援を続けていきます。